

# 町長報告

## ワクチン接種事業について

5月18日から集団接種の予約を開始しましたが、コールセンターがなかなかりにくい状態が続く、大変ご迷惑をおかけしました。

今後も、定期的に集団接種の予約を行います。ウエブ予約システムの機能の追加等、住民の利便性を高めていきたいと考えています。

また、接種に当たっては、ミス等が発生しないよう確認の徹底を行います。アナフィラキシー等の症状が発生した場合、すぐに救急搬送ができるよう粕屋南部消防署とも連携を図っています。

## PCR検査の体制強化について

町内の小中学校で陽性者が出た場合に、学級閉鎖による子どもの学びへの影響をできるだけ少なくするため、検査体制の強化を行います。

保健所等のPCR検査の遅延等による影響を最小限にするため、町独自で検査簡易キットを備蓄し、学級閉鎖の判断を迅速に行える体制を整えます。

## 防災体制の充実強化について

災害対策基本法が改正され、市町村は各種防災計画の大幅な見直しを求められています。



平松 秀一 町長

これを受け、総務課内に、防災士資格を持つ職員を配置した「防災対策室」を設置し、地域防災計画やハザードマップの見直しを行っています。

また、自主防災組織への補助金の増額や指定避難所である公民館の改修、防災倉庫等の設置、装備資器材の充実を図ります。

## 町立認定こども園等民営化に伴う運営法人の決定について

アザレア幼稚園、れいんぼー幼稚園の運営法人が決定しました。

今後は、令和4年4月1日の民営化に向け、運営法人・保護者会・行政で組織する三者協議会を設置し、移行後の運営について協議していきます。引き続きのための合同保育を実施し、運営法人に対して園児の理解や、保護者の不安解消を図ります。

# 教育行政報告

## 学校における今後のコロナ対策

衛生管理の徹底および学習内容・活動内容を工夫します。可能な限り、授業や部活動等の教育活動を継続し、子どもの健やかな学びを保障します。

また、会議や研修の考え方を見直し、不必要に「集まる」ことを省きます。このことは、勤務時間削減の意味からも、教員の働き方改革にもつながると考えています。

## 令和3年度教育施策

昨年度から引き続き、「感動・感謝・共感できる心の教育の推進」を教育目標としています。

## ◆須恵町学校ICT教育推進計画の着実な実施

須恵町学校ICT教育推進委員会を設置し、須恵第一小学校および須恵中学校を拠点校として、本年度から3年計画で推進していきます。

ICT教育の推進を通して、子どもたちのタブレットリテラシー(理解して使いこなす能力)の定着と学力向上を目指します。

## ◆不登校および不登校兆候の児童・生徒への対応の充実

不登校の児童・生徒一人ひとりの

要因分析をもとに、学校とスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーと連携し、個に応じた対応の充実や、組織的な取り組みの充実を図ります。

※スクールソーシャルワーカー 子どもを取り巻く環境による問題に対応し、家庭・学校・地域社会をつなぐ福祉の専門家

※スクールカウンセラー 子どもが抱える心の問題を改善・解決していく心理の専門家

## ◆キャリア教育の充実

県の重点課題研究において、須恵中学校区では、キャリア教育について取り組んでおり、今年度は最終報告会を行います。

3年間の研究成果を東中校区にも啓発していくとともに、立志式や職場体験等を通してキャリア教育の充実を図ります。



安河内 文彦 教育長

# 議員研修レポート

## 議員力を高めるために

6月議会終了後、6月25日に「議員のコンプライアンスについて」と題した研修を行いました。講師に迎えたのは、弁護士の吉田俊介氏。

選挙で選ばれた人を「選良」ということがあります。選挙で選ばれて公職に就いているのは、その人が「良識の人」とであると住民が認めたからに他なりません。逆に言えば、良識の人であるからこそ、議員は住民の代表として、その自治体が置かれている現状を見据え、目指すべき未来を語り、住民の一人ひとりがその地域で幸せに暮らせるよう、知識を蓄え、知恵を絞ることを託されているのです。

(引用：第一法規出版「自治体議員のコンプライアンス」)

コンプライアンスとは、①守るべきもの(ルール)を守ること ②法令・社会規範・倫理道徳を守ること、の意味があります。昨今は、新聞等の報道でも、国政・地方を問わず議員の失態が目に残ります。須恵町議会においても、今一度気を引き締め、町民の皆様の期待に応えていこうと、本研修を企画しました。

その内容は、まず議場の内側、議会等の会議中のコンプライアンスについて、そして議場の外側、議員として町民の皆様に接するときのコンプライアンスについてのものです。吉田弁護士より、法規の踏み込んだ見解や、最近のハラスメント事情などを伺い、活発な意見交換となりました。



吉田総合法律事務所 弁護士 吉田 俊介氏

地元粕屋町に事務所を設立され、かかりつけ医のように安心して相談できる身近な弁護士として、問題の解決に当たられています。



## 第2回 臨時会 令和3年5月25日

# 須恵町コミュニティバス条例の一部改正 コミュニティバスの運賃を無料化へ



新型コロナウイルス感染症対策事業や災害対策事業、その他の公的サービスに関する事業展開を図るため、町長が必要と認める場合に、コミュニティバスの運賃を減免することができるようになりました。

## ワクチン接種を促進

令和3年6月1日から令和4年3月31日までの間、新型コロナウイルスワクチン接種を促進するため、バス利用者の運賃を減免(無料化)します。手続きは不要で、どなたでも利用できます。